

事業所名

放課後等デイサービス桜梅桃李

支援プログラム

作成日

2025年

2月

24日

法人（事業所）理念		こども達の抱える課題・不安・苦手も様々。「違っていて素晴らしい！」をテーマに一人ひとりに合わせた支援、声掛け、環境配慮、学習支援などに取り組みます。								
支援方針		私たちスタッフは、子ども達に寄り添い、お子さんの可能性を見出し、輝かせていくことを、目指しています。								
営業時間		9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の向上を目指し、自己肯定感を高めます。								
	運動・感覚	過敏や鈍麻など、感覚の特性を支援します。環境配慮などを支援しながら居心地の良い場所となるよう取り組みます。								
	認知・行動	「きることを伸ばそう」 様々な活動や生活で「できること」を伸ばすことは、次のステップにつながります。								
	言語 コミュニケーション	「自分の思いを伝える」 断る時の言い方や気持ちを「伝えること」を支援し、他でも活用できることを目指します。								
	人間関係 社会性	友だち関係の改善を図ります。良い言葉や良くない言葉を学び、実際の遊びを通して活用しながら成功体験を積んでいき、自信をつけていきます。「大型タッチパネル」には、数々のゲームがありルールを守ることを学びながら楽しみ成長につなげていきます。								
家族支援		保護者同士の交流や子育ての話題をもとに、保護者会を開催しています。障害や子育てに関する情報、研修案内など行っています。				移行支援		進級・進学に向け、やってみたいことや不安なども含めて、面談を随時開催しています。また、将来に向けての進路・就職なども懇談し、関係機関と連携し取り組みます。		
地域支援・地域連携		市や相談支援所、各事業所、学校、公民館、社会福祉協議会、医療等々とのネットワークを生かし連携し、より良いお子さんの成長につなげていきます。				職員の質の向上		毎月の支援会議・ケース会議をはじめ、虐待防止、適正な身体拘束などの研修を実施。また、外部で開催される研修等にも参加し、力量アップを図っています。その他、日々のミーティングでは、こども達の状況を全職員で共有しながら意見を出し合うなど、職員の意志の疎通を大事にしています。		
主な行事等		野外活動では、長期休みなどを利用して行います。（自然博物館・防災センター・飲料水やアイス、ヨーグルト工場・大型ショッピング店・近隣の公園などなど）買い物体験。 季節に応じた工作や年賀状、母の日、父の日、敬老の日、卒業のメッセージ等々、その時期に応じて取り組みます。								